

踏みこんだ経済対策を求める



アズマイチゲ

3月の市議会では、予算の内容から見ても、市民生活がいつそう大変になっていることが浮き彫りになりました。えんど久子市議は、経済対策や雇用のための具体的な施策を求めました。

住宅リフォーム助成

なぜ実施しない

猿渡（えんど）久子市議は3月15日一般質問で、住宅改修に1割2割と補助が受けられる住宅リ

フォーム助成制度の実施強くを求めました。「なぜ一貫して求めてきたのに新年度予算が上がっていないのか。1年前に前向きな答弁があったが、進まない。市長のゴーサインがあればできるんじゃないですか」と迫りました。部長が「検討・協議している」と答弁。

なるべく早く実施できるように

えんど市議は「何年間も検討ばかりじゃないですか。市の予算の10倍20倍の経済効果があることは市も認めている。全国400近い自治体に広がっている。市民生活が困窮するなか景気対策は重要

で耐震化に関心が高い今がタイムリーで急ぐべき。6月議会で必ず実施を」と、くり返し市長答弁を求めました。

地域の活性化につながる

えんど久子市議は「宇和島市長は『地域の活性化につながる」と感じている。当初予算は使い切ったので9月議会を追加した」と話している。秋田県の調査では72%の業者が前年度

より受注を増やし、98%がこの制度が影響したと回答している。必ず市長のリーダーシップで6月議会で実現を」と念押ししました。世論の力で早く実現させましょう。

日本共産党別府市議団のHPやえんど久子のHP「はっぴーえんどどっとねっと」をぜひご覧下さい。別府市議会のHPでは市議会の録画などが見られます。

日本共産党 別府市議団

げんきニュース

TEL・FAX 平野文活21-6749・えんど久子25-7630

発行責任者 平野文活
別府市石垣西8-2-31
TEL0977-22-6576

No.506
2012. 4. 4.

えんど久子市議が提言 どうする近鉄デパートあと地

ダイエー撤退の対策は

えんど市議は「ダイエー撤退の影響を市民は心配しているが対策は？」と質問。商工課長は「中心市街地活性化基本計画のなかで、別府民衆駅名店街を特例区域の指定を

受けて、すぐに出店が可能となるよう、県に要望している。これを受けなければ8ヶ月間手続きのため事業実施をすることができない」と答弁。

近鉄跡地を市が買っては？

えんど久子市議は、「近鉄跡地のマンションは着工していないが、もう無理では。別府の玄関口であり重要な場所。地域活性化に活かすため、今後別府市が買うことも考えては。せめて、イベント広場的に市民に解放してもらおうべき」と提言。

商工課長は「活性化のため、また市全体にとっても重要な場所。どういう整備をして活性化に結

びつけるのか、具体的ビジョンが必要。会社側にもマンション建設の意向がある段階で買い取るという話にはならない。市民への解放について行政からの働きかけは難しいのでは。ただ、そういう意見があることは伝えた」と答弁しました。

えんど市議は「今後に向け検討すべき」と重ねて求めました。

津波警戒標識40ヶ所に設置

えんど久子市議は、宮城県塩釜市などに東日本大震災の支援に行った経験から、昨年6月の市議会津波警戒標識の設置を提案。今年2月3日から3月末までの間に、海岸線の40ヶ所に津波警戒標識が設置されました。

また、海拔表示板は海拔15メートル以下の地域の電柱に1250ヶ所設置されました。

